

## 「SDGs と新型コロナ」オンライン・セミナー第2回 まとめ

160名をこえる参加！ みんなのSDGs 主催オンライン・セミナー、SDGs と新型コロナ：「SDGs と新型コロナ：在日外国人を取り残さないために（生活編）」を2020年8月27日に開催しました。

総合司会明石秀親氏（みんなのSDGs 事務局長/国立国際医療研究センター）、モデレーター佐藤寛氏（国際開発学会 社会連携委員会/アジア経済研究所）で、「特に生活面において新型コロナ感染拡大の深刻な影響を受けた在日外国人の実態と対応、第二波とその先に備えてすべきこと」について、4人の方々のお話を聞いた後で、パネル討論を行いました。

在仙台ベトナム人協会のド・ヴァン・トゥアン氏は「外国人コミュニティの視点：困窮の実態と現場からの提言」と題し、技能実習失踪者・失業者、仕事を失った留学生・卒業生、帰国出来ない観光客、困窮日本人らを対象に、個人としての心のケア、食料・住居無償提供、就職支援、企業と連携した仕事創出等に取組んだ経験を紹介しました。新型コロナ蔓延により以前からある様々な問題が浮び上がったことや、外国人と日本人が相互に理解し大事にし合う大切さを訴えました。

かながわ国際交流財団のジギャン・クマル・タパ氏は「外国人コミュニティの視点：ネパール」として、海外在住ネパール人協会日本支部(NRN-JAPAN)が大使館や様々なネパール人団体との協力でコロナ対策組織を作り、三者通話通訳サービス、ネパール人医師らの相談、食糧・資金援助、雇用支援、翻訳・随時配信、自治体への情報提供等を包括的に展開した経験を紹介しました。平時でも言葉・文化・制度等の障壁から、多くの人たちが情報・サービスへアクセスしづらい現状を指摘しました。

国際活動市民中心(CINGA)の新居みどり氏は、「包括的電話相談の視点：外国人と日本社会の橋渡し」と題し、東京都外国人新型コロナ生活相談センター(TOCOS トコス)を運営した経験を講演しました。3つの壁（法律・制度、ことば、こころ）に取り組むべく3～5者通訳等を駆使した一方、地域日本語教室休講により電話相談の先の伴走支援につながらなかった影響は大きく、外国人と接する日本人に情報を届け、電話相談を使ってもらう重要性を指摘しました。

移住連・全統一労組の鳥井一平氏は、「SDGs と新型コロナウィルス：移民は取り残されていないか」として、新型コロナが示唆する次の社会について講演しました。労働力と労働者も職場と地域も切り離せないこと、差別の歴史から学んできた感染症法の理念を救済制度に反映させること、外国人が日本の産業と消費を支えていること等を踏まえ、労使対等原則を担保した多民族・多文化共生社会を目指すのが民主主義を深化させ持続可能な社会を創る道筋でもであると述べました。

後半はパネル形式で、コロナ感染拡大第二波とその先に備えてすべきことについて以下のような議論が行われました。

- 外国人支援に日本人の参加を得る上では、まず（保健師、ケアマネジャー、社会福祉士、民生委員、地域見守り等）対人ケアをしている人たちにアプローチし、外国人が読み書き等に困っていることを知ってもらうとよい。
- 外国人が困った状況に陥らないようにするために、自治体職員にカウンターの外に出て現場のリアリティを実感してもらうことが大事で、その上で、NPOと行政がお互い柔軟に協力し合う形を増やしていくことが必要。
- 日本では、以前に比べて多言語での情報が増えたが、血が通っていない翻訳であることがまだ多い。もっと外国人に寄り添った支援にするために、外国人の団体やコミュニティを使ってほしい。
- 感染症において、日本人も外国人も関係がないことを実感。新型コロナの経験から、日本人と外国人の隔たりを一層なくしていく道を探りたい。
- 日本人が外国人団体に支援を求めてきた状況が情けないという話があったが、日本人が助ける側、外国人が助けられる側という構造で物事を見てると落とし穴にはまってしまう。
- 中小企業経営者の中には「外国人は日本の宝」と言っている人もいるが、それを仕組みとしては実現できない現状であることを、私たちが問題提起していく必要がある。
- 同じ国の外国人であってもサブコミュニティごとに状況は千差万別であり、分断されてもいる。また、異なる国のコミュニティ同士の繋がりが活動は乏しく、定期的にお互いのグッドプラクティスを共有する場があるとよい。
- コロナ禍で、SDGs どころじゃないという意見もあるが、このような状況だからこそSDGsの精神を活用しないといけない。

今回のセミナーでは、日本人と外国人と間にある多くの壁を認識した上で、共に支え合う関係を構築する機会がいろいろあることが共有されました。次回は、本セミナーの議論を踏まえて、「SDGs と新型コロナ：在日外国人を取り残さないために（保健医療アクセス編）」というテーマで開催予定です。多くの方のご参加をお待ちしております。

以上

\*「みんなのSDGs」はSDGsの推進にコミットする複数の団体の緩やかな意見交換フォーラム。

\*今後、「SDGs と新型コロナ」をテーマにさらに外国人、見えないホームレス、障がいなどの各論についてセミナーを実施していく予定。今後の企画については、リンクを参照。<http://www.our-sdgs.org/>